定理 1.39 自然数集合 N に対して, $N \times N$ は可算集合である。

【証明】

 $N \times N$ の要素と自然数の1対1対応は下表のように表される。

0		1	3	6	10	
<0,0>		<0, 1>	<0, 2>	<0, 3>	<0,4>	•••
2	4	4	√ 7	∠ 11	✓	
<1,0>		<1, 1>	<1, 2>	<1, 3>	<1, 4>	•••
5	4	8	∠ 12	4		
<2 , 0>		<2 , 1>	<2 , 2>	<2, 3>	<2 , 4>	•••
9	1	13	4			
<3 , 0>		<3 , 1>	<3 , 2>	<3, 3>	<3 , 4>	•••
14	4					
<4 , 0>		<4 , 1>	<4 , 2>	<4 , 3>	<4 , 4>	•••
•••						

この全単射関数は $f: N \times N \to N$, f(m,n) = (m+n)(m+n+1)/2 + m である。すなわち, $N \times N$ は可算集合である。